

伊賀市立桃青の丘幼稚園だより

～多様な主体性を涵養する教育～

あさがお



今月に入り、日差しの強い日も増えてきました。

園生活では、友だちや先生と力を合わせて栽培した夏野菜に水をあげたり、プランターの下や花壇の中に生息しているダンゴムシを探したりする姿が見られます。

「見て!ここにもダンゴムシがいたよ!」「捕まえたらお家をつくってあげよう。」と会話も弾み、目の前の小さな命の大切さにも気づき始めています。学級の中で身近にいる動植物の命について話し合いを繰り返している経験も生きてきたところです。

「ダンゴムシたくさん
見つけたね。」

主体性を持ち「遊び・生活・活動」を進めていく力の育成
～心が動く感動体験の中で～



3歳児、4歳児の子どもたちは、着実に園生活に慣れて、身近にいる小動物を飼育し始めました。捕まえてきた小さな生命にふれながら、その責任についても「子ども会議」で話し合いを繰り返しています。3歳児にとっては生命を考えることは難しいかもしれませんが、実体験に基づき話し合う中で少しずつ生命の尊さに気づいていきます。幼児期の直接体験の中で、心の揺れ動く体験を続けていきたいと思えます。

5歳児の見送りで4歳児が田んぼへ出発!

キャリア教育 お米づくりを知ろう「田んぼ」観察継続中!
～直接体験の中で育ちあう～



「いってらっしゃい!」

4歳児と5歳児が一緒に行った田んぼへ再び行って来ました。今回は、各年齢の目的をもって観察に行き、稲の生長を見たり、地域の自然とふれあったりしてきました。5歳児の中には、「稲の長さは幼稚園の積み木ぐらいの高さに伸びていた。」と伝えていました。その表現した長さは実物の稲と同じ長さで私も驚きました。

現在、田んぼの様子を録画中!
園にいなながら観察も出来ます♡

「カエルいた!」



生き物探し【4歳児】

年長組の姿を周りにいるみんながよく見えています。泥だんご作りの様子、田んぼに向かって探検に出掛ける姿などです。そして、私たち教師もいろいろな年齢の子ども同士がふれあい、また他学年の活動する姿を見学できるように言葉を掛けていきます。互いの姿から学んで成長して欲しいという教師のねがいがあるからです。

直接体験の中で、様々な心を動かす出来事を友だちと共有し、相手の感情にも気づいていくことができるようになると思えます。

人と関わる力を育む上では、単にうまく付き合うことを目指すだけではなく、幼稚園で安心して自分のやりたいことに取り組むことにより、友だちと過ごす楽しさを味わったり、自分の存在感を感じたりして、友だちと様々な感情の交流をすることが大切だと考えます。



田んぼ観察【5歳児】



たまねぎ収穫

自然の不思議さの中で、豊かな感情、好奇心、思考力、表現力の基礎を培う
～持続する体験と積み重ねで得られる心の成長～

～楽しく・美味しく・ミラクルが起きる!? あいママレストラン♡命の取り組み～

それぞれの学年が「子ども会議」で相談して活動を進めます。その中には、栽培したい野菜を決める議題もあります。子どもたちの意見を入れながら栽培活動を進めています。自分たちの保育室の前や園内の畑には様々な野菜が生長してきました。

毎日の観察の中で植物の生長を感じている子どもたちは「茎が太くなってきた!」「野菜の匂いがする!」と感じたことを言葉で交わし合い驚き・不思議さ、感動を共有しあっています。収穫した後も相談が続きます。話し合いの結果の中には、あいママシェフへの注文もたくさんあります♡

「マジカル・マジカルおいしくなあれ。」



ラディッシュのサラダ



注文がたくさん!
収穫した野菜は
あいママに任せて♡



えんどう豆のマジカルサラダ



にんじんのグラッセ



ラディッシュ葉の和風おひたし



和風ボイルたまねぎサラダ



マジカルたまねぎ炒め



マジカルたまねぎスープ



きゅうり・ピーマン・たまねぎ炒め



きゅうりのディップサラダ

楽しい体験は、まだまだ続く♡

「たくさん収穫できたのね。」



自らあいママの所へ

「手紙が届いてる!」
「お買い物に行って来てって書いてあるよ!?!」
「おさいふ用意しなきゃ!」「お金どうするの!?!」



たまねぎのとろとろに

ほしぐみ・そらぐみのみなさんへ
つぎの あいママレストランで
スペシャル マジカル カレーをつくります。
すこし おてつだいを おねがいしたいです。
カレーのこなを かってきて ください。
よろしくね♡ あいママより

5歳児のみんなへ届けられた
あいママからの手紙

あさがイラスト:りんかさん

あさがイラスト:ゆきひろさん



文責 まつなが あい

